

3類型	観光資源	通巻番号	9-19-021
地域資源名	豚、ハイビスカス、沖縄島野菜(クワンソウ、野菜パパイア)、マンゴー、パインアップル、沖縄黒糖、やんばるの森、琉球王国のグスク及び関連遺産群	認定日	平成20年3月12日
地域	沖縄県今帰仁村	所管省庁	農林水産省、国土交通省、経済産業省

## 事業名: 今帰仁ブランド商品改良及び販路開拓とものづくり体験型観光プログラム開発連携事業

会社名: 今帰仁ブランド協同組合  
(今帰仁村商工会内)  
連絡先: TEL: 0980-56-4474

所在地: 沖縄県今帰仁村字仲宗根99-3  
HP:  
<http://www.shokokai.or.jp/47/4730610001/index.htm>

### 事業概要(新たな活用の視点)

・「地域に根ざしたモノ作り」と「地域に根ざした体験プログラム」を融合することで総合的な地域の魅力を高め地域のブランド化を図り、今帰仁ファン形成とマーケット創出までを複合した事業である。



地域資源(豚)

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

・本事業で開発する体験型観光プログラムは、実際の生産現場で日常的な作業に関わることを主眼におき、自然やモノ作りの本質までを体験させるもので、体験者にきちんと地域性や本質を伝える商品開発を行うことにより優位性を発揮できると期待している。

#### ◆市場性

・本事業の実施場所は、年間300万人の観光客が往来する場所にあるため、真に魅力的で、かつ体験プログラムニーズを反映した商品を開発することで新たな市場を創造できると期待している。

#### ◆販路

・観光客を中心に各種媒体を用いて当該商品の認知度を高め、観光業者等と連携し販路拡大を図る。



地域資源(今帰仁城趾)  
<世界遺産>



今帰仁  
匠の品

今帰仁ブランドロゴマーク

### 地域資源における関係事業者との連携

・地域力の向上を目的に、企画段階で今帰仁商工会等と連携するほか、体験観光プログラム提供事業者等と密な連携を図る。また、販路拡大のために旅行エージェントとの連携も推進する。